

# 平成23年度決算認定

議会は、議長を除く全議員で構成する平成23年度当別町各会計決算審査特別委員会（以下、決算委員会）を設置した。

一般会計と6つの特別会計歳入歳出決算と水道事業会計の決算について、平成24年9月28日、10月1日、5日の3日間の審査の結果、原案のとおり認定した。

なお、10月5日定例会の中で、次のとおり決算審査特別委員会の報告があった。

## 平成23年度当別町各会計決算審査特別委員会報告書から抜粋

本特別委員会開催前に行われた平成24年度第3回議会定例会で、監査委員から政務調査費に関する一議員の不適正支出について指摘があった。これを受けて本会議で返還勧告を決議したが、当該議員はなお不適正使用分の返還に同意しなかった。この問題が解決しないまま決算審査が可能なのか議員の間で疑義が生じ、2時間にわたる議員協議会での協議の結果、当該議員から「返還請求に応じる」旨の回答を得るまで特別委員会の開会が遅延する事態となった。

政務調査費の不適正支出に関しては解決を見たが、監査委員の意見書で留意すべき事項として「恣意的な判断による不適正支出の防止対策」や「政務調査費の適正な運用について、町民の理解を深めるための方策」について、当別町議会としての適正な対応が求められている。

今後このような問題が発生しないよう、条例改正、議会報告会の開催等を含め必要な措置が早急に講じられるよう議長に要望し、平成23年度当別町各会計決算審査特別委員会の報告とする。



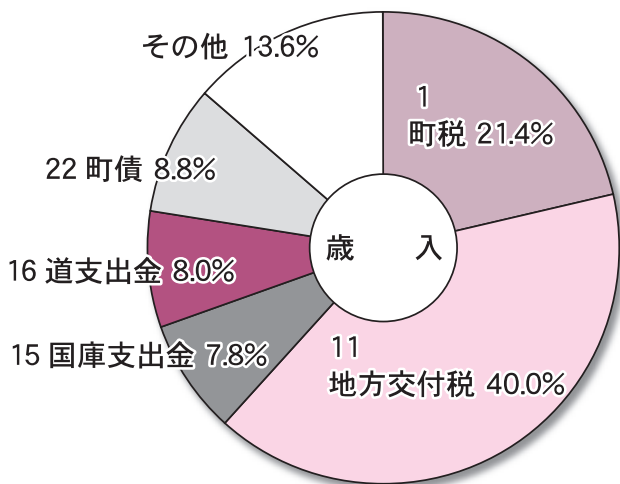
平成23年度当別町各会計決算審査特別委員会  
岡野喜代治委員長(写真中央)と古谷陽一副委員長(写真右)

## 起草委員会

委員長 宮司 正毅  
委員 白杵 英男  
委員 稲村 勝俊  
委員 石川 和栄

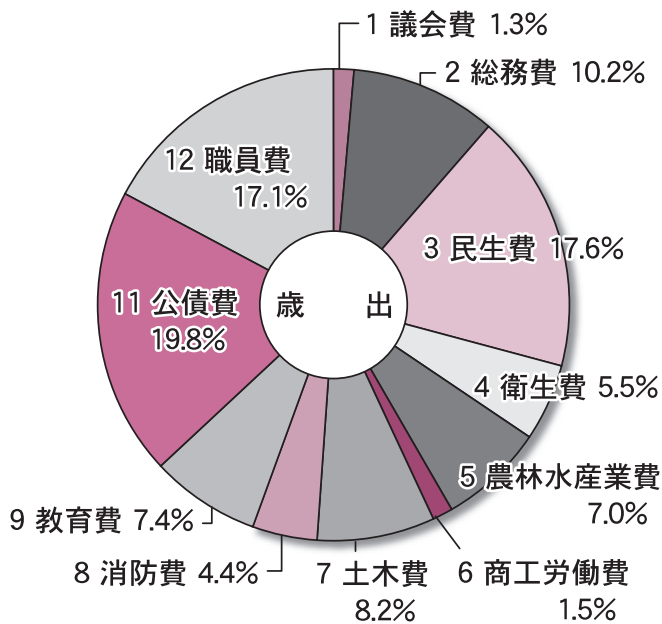
※決算委員会の審査結果の報告文書を作成する委員会

## 一般会計



## 歳入

区分	平成23年度決算額	平成22年度決算額	増減
1. 町税	19億8,734万円	20億7,275万円	▲8,541万円
2. 地方譲与税	1億7,078万円	1億7,569万円	▲491万円
3. 利子割交付金	514万円	645万円	▲131万円
4. 配当割交付金	173万円	163万円	10万円
5. 株式等譲渡所得割交付金	45万円	53万円	▲8万円
6. 地方消費税交付金	1億7,350万円	1億7,799万円	▲449万円
7. ゴルフ場利用税交付金	3,829万円	4,096万円	▲267万円
8. 自動車取得税交付金	2,819万円	3,453万円	▲634万円
9. 国有提供施設等所在市町村助成交付金	809万円	898万円	▲89万円
10. 地方特例交付金	2,672万円	2,879万円	▲207万円
11. 地方交付税	37億1,775万円	37億5,368万円	▲3,593万円
12. 交通安全対策特別交付金	375万円	415万円	▲40万円
13. 分担金及び負担金	6,123万円	8,430万円	▲2,307万円
14. 使用料及び手数料	1億6,137万円	1億7,128万円	▲991万円
15. 国庫支出金	7億2,882万円	8億5,744万円	▲1億2,862万円
16. 道支出金	7億4,728万円	5億5,170万円	1億9,558万円
17. 財産収入	1,514万円	1,737万円	▲223万円
18. 寄附金	1,900万円	1,413万円	487万円
19. 繰入金	1億8,402万円	1億7,697万円	705万円
20. 繰越金	2億6,995万円	1億9,095万円	7,900万円
21. 諸収入	1億2,156万円	1億1,778万円	378万円
22. 町債	8億2,056万円	7億1,467万円	1億589万円
合計	92億9,068万円	92億271万円	8,797万円



区 分	歳 出		増 減
	平成23年度決算額	平成22年度決算額	
1. 議会費	1億1,906万円	8,583万円	3,323万円
2. 総務費	9億3,508万円	6億6,332万円	2億7,176万円
3. 民生費	16億1,125万円	17億6,134万円	▲1億5,009万円
4. 衛生費	5億685万円	5億6,314万円	▲5,629万円
5. 農林水産業費	6億4,349万円	4億5,266万円	1億9,083万円
6. 商工労働費	1億3,470万円	1億972万円	2,498万円
7. 土木費	7億4,911万円	6億4,041万円	1億870万円
8. 消防費	4億737万円	4億3,508万円	▲2,771万円
9. 教育費	6億8,269万円	6億6,712万円	1,557万円
10. 災害復旧費	5千円	5千円	0円
11. 公債費	18億1,416万円	18億6,910万円	▲5,494万円
12. 職員費	15億7,277万円	16億8,503万円	▲1億1,226万
13. 予備費	0円	0円	0円
合 計	91億7,654万円	89億3,275万円	2億4,379万円

会 計 名	歳 入	歳 出	差 引 額
一 般 会 計	92億9,068万円	91億7,654万円	1億1,414万円

## 特別会計

会 計 名	歳 入	歳 出	差 引 額
国民健康保険特別会計	23億2,027万円	23億5,339万円	▲3,312万円
下水道事業特別会計	9億5,388万円	9億4,470万円	917万円
農業集落排水事業特別会計	8,327万円	7,913万円	414万円
介護保険特別会計	10億9682万円	10億9219万円	463万円
介護サービス事業特別会計	7,758万円	7,075万円	683万円
後期高齢者医療特別会計	1億7,128万円	1億6,833万円	295万円

## 水道事業会計

	収 入	支 出
収益的収支	4億1,330万円	3億7,919万円
資本的収支	1億6,909万円	2億9,773万円

### 収益的収支とは

水道水をつくり、家庭などに送り届けるために必要な支出と、その財源となる収入のことです。

### 資本的収支とは

水道施設を更新・整備するために必要な支出と、その財源となる収入のことです。

※町広報11月号3Pの歳入・歳出額は、普通会計（一般会計＋下水道事業特別会計の一部）を使用しているため、議会だよりの数値とは異なります。